

福山市立御幸小学校 音楽室通信



### 6月の歌

例年よりも8日早く梅雨の時期がやってきました。中庭の紫陽花も色づき始めています。

6月の歌は『君をのせて』です。1・2・3・5年生は上のパート、4・6年生は下のパートを歌います。楽譜を見ながら少しずつ練習していきましょう。6月22日(木)に音楽朝会を行います。2つのパートを合わせて合唱することが今からとても楽しみです。

※父さんが残した 熱いおもいで  
母さんがくれた あのまなこ  
地球はまるい 地球は丸い  
地球はまるい 地球は丸い  
地球はまるい 地球は丸い  
地球はまるい 地球は丸い  
地球はまるい 地球は丸い  
地球はまるい 地球は丸い

あつたての音をかへつくと  
たつたの灯がなつかしく  
あつたての音をかへつくと  
たつたの灯がなつかしく  
あつたての音をかへつくと  
たつたの灯がなつかしく  
あつたての音をかへつくと  
たつたの灯がなつかしく  
あつたての音をかへつくと  
たつたの灯がなつかしく  
あつたての音をかへつくと  
たつたの灯がなつかしく



5月の歌「翼をください」は、曲の山（もりあがり）を感じながら歌うことができました。

### ばらのまち福山国際音楽祭 2023

5/12(金)、5年生がふくやま芸術文化ホール(リーデンローズ大ホール)で行われた「未来へつなく子どもたちへのコンサート」に行ってきました。「ばらのまち福山国際音楽祭 2023」において行われた演奏会の一つで、福山市内の小学5年生が招待され開かれたものです。台湾フィルハーモニック(管弦楽)による演奏でした。Jシュトラウス2世:喜歌劇「こうもり」序曲 ベートーヴェン:交響曲第5番「運命」など4曲を演奏していただきました。会場中が台湾フィルハーモニック楽団の音色に包まれた素敵な時間でした。

#### 子どもたちの感想を紹介します。

心に残った曲はピアノ協奏曲第1番 ホ短調 Op.11 第1楽章です。ピアノとバイオリンの音がきれいにマッチしていてとても素敵でした。迫力があってとてもすごかったです。

私は演奏会を聞いて音ってこんなに迫力があって会場全体に響き渡ってすごいなと思いました。演奏していた人も指揮者の人も、みんな心を込めて演奏しているということが伝わってきて音楽ってこんなにすごいんだなと思いました。

指揮者がかっこいいし迫力がすごかった。

楽器を演奏している方は、体でも表現していました。すごく心をこめて演奏していることが伝わってきて、すごいなと思いました。

指揮者が手だけではなく体の表現で表していたり一人が二つの楽器を使ったりしているところが格好良かったです。また、演奏している人みんなが心を合わせているようにみえていいと思いました。また見に行きたいと思いました。

心に残った曲は、交響曲第5番ハ短調「運命」Op. 67第1楽章です。はじめから強い音でドキドキしました。

運命の「ジャジャジャジャー」が心にひびきました。CD やラジオではなく生演奏だったからとても嬉しかったし、行ったことがなかったからとても感動しました。すごい音が大きくてCD やラジオとは大違いだと思いました。とくにピアノの、ジュヒ・イムさんがすごくて1番感動しました。今日は癒されました。ぜひ家族に聞かせてあげたいです。